



**認知症介護実践研修募集要項
(認知症介護実践者研修)
オンライン開催版
2021年度後期**



一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会

2021 年度後期認知症介護実践研修について	1
スケジュール	2
座学研修と実習報告会について	2
受講申込から修了までの流れ	3
カリキュラム	4
受講料について	6
修了認定について	6
修了証書の再発行について	6
受講者情報の修正および受講者変更について	7
申込締め切り以前の場合	7
申込締め切り以後の場合	7
受講辞退について	7
受講者の欠席・遅刻・早退について	7
その他の事情の場合	7
お問い合わせ先	7

2021 年度後期認知症介護実践研修について

研修名	認知症介護実践者研修
目的	この研修は、「認知症介護実践者等養成事業の実施について（平成 18 年 3 月 31 日、老発 0331010 号）」の一部改正について（令和 3 年 4 月 6 日、老発第 0406 第 5 号、厚生労働省老健局長通知）別紙「認知症介護実践者等育成事業実施要綱 4（2）」に基づき、一般社団法人全国個室ユニット型施設協議会（以下、「本会」という。）が実施するもので、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図るため、認知症介護の理念、知識及び技術の充実を図ることを目的に実施する。
目標	<p>認知症の人の尊厳を尊重し、その権利を介護職の立場で擁護することができる。</p> <p>認知症の原因疾患を理解したうえで、最善の介護方法を選択し実践することができる。</p> <p>認知症の人の中核症状を理解し、行動・心理症状の軽減を図るうえでの介護を提供できる。</p> <p>認知症の人の中核症状を理解し、本人の能力を生かした環境調整や介護技術を実践できる。</p> <p>認知症の人の家族を支え、共に支援することができる。</p> <p>認知症の人の社会資源を開発、活用したケアができる。</p> <p>認知症に関する最新知識（薬、予防、制度、サービスの動向）を理解し、介護の場面で実践できる。</p> <p>これらの実践事例を解決するためのアセスメント及びケアプランを作成し、実行、評価することができる。</p>
日程	スケジュール（P.2）にてご確認ください
受講対象者	所在地が横浜市内にある介護保険施設、事業所等に従事する介護職員等であり、かつ、原則として認知症介護基礎研修を修了した者あるいはそれと同等以上の能力を有する者であり、身体介護に関する基本的知識・技術を修得している者であり、概ね実務経験 2 年程度の者。
研修の内容	<p>（1）講義・演習（オンライン） 5 日間</p> <p>（2）実習 4 週間（自施設での職場実習）</p> <p>（3）実習報告会（オンライン） 1 日間</p>
受講料	会員 27,500 円 非会員 44,000 円
使用テキスト	カリキュラムに基づいて講師が作成した資料を使用する。 ※参考図書「認知症介護実践者研修標準テキスト」監修：認知症介護研究・研修センター
講師	本研修の講師は、認知症介護指導者が努めます。

スケジュール

	第2回
募集期間	2021年11月1日(月)～11月19日(金)
座学研修 (5日間) オンライン開催	2021年11月25日(木)～26日(金) 12月1日(水)～2日(木)、6日(月)
職場実習 (約4週間)	2021年12月9日(木)～2022年1月6日(木)
実習報告会 (1日間) オンライン開催	2022年1月10日(月)

定員 100名

座学研修と実習報告会について

1. オンラインで実施いたします。
2. オンライン受講のために受講者一人あたり以下の機器類等を準備ください。
 - ◇ ウェブカメラ付きのパソコンまたはタブレットの機器類
※1台の機器で複数名の受講は不可とします。
 - ◇ インターネット接続環境（有線を推奨）
 - ◇ 会議室や休憩室など、研修に集中でき、また声を出しても周囲への迷惑にならない環境
※研修ではグループワークを実施いたします。複数名の受講者がいる場合、同じ部屋で受講されますと、グループディスカッションの際に会話が聞き取りにくい状況となります。
複数名で受講される場合は必ず別の部屋で受講するようお願いいたします。
 - ◇ ヘッドセットまたはイヤホン（あれば望ましい）

受講申込から修了までの流れ

オンライン申込	本会のホームページ (https://suishinkyo.net) よりお申込ください。 ※オンライン申込が難しい場合は、事務局までお問い合わせください。
受講決定通知	受講票と請求書をメールにて送付いたします。
受講料振込	受講料をお振込ください。
受講票の提出	受講票を事務局までご提出ください。
座学受講	オンライン受講（職場やご自宅でご受講ください）
職場実習	自施設での実習
実習報告会	報告会修了後に、修了証書を事務局から施設宛に発送いたします。

カリキュラム

	研修科目名	時間	形式	目的・目標	講師・指導者
座学 1日目	オンラインで受付	9:00～9:20			全国個室ユニット型 施設推進協議会
	開講式	9:20～9:30		認知症介護実践者等養成事業及び実践者研修の目的を理解する。	
	認知症ケアの基本的視点と理念 (180分+休憩10分)	9:30～12:40	講義	高齢者施策における認知症ケアの方向性と位置づけを理解し、個人の尊厳を重視する認知症ケアの理念の構築を促す。	認知症介護指導者
	昼休み(50分)	12:40～13:30			
	認知症ケアの倫理 (60分)	13:30～14:30	講義 演習	認知症ケアの倫理や理念の原則を理解し、日常的なケアの場面で倫理的課題と本人や家族の意思決定や意思表示の判断根拠を踏まえ、支援のあり方について理解を深める。	認知症介護指導者
	休憩(10分)	14:30～14:40			
	認知症の人の理解と対応 (180分+休憩10分)	14:40～17:50	講義 演習	加齢に伴う心身の変化、疾病、認知症疾患、中核症状、心理的特徴を理解したうえで、行動・心理症状(BPSD)の発生要因と実践場面での対応を理解し、認知症ケアの実践につなげる。	認知症介護指導者
	1日のレビュー	17:50～18:00		研修取り組みや自己の振り返り	全国個室ユニット型 施設推進協議会
座学 2日目	オンラインで受付	9:00～9:10			全国個室ユニット型 施設推進協議会
	認知症の人の家族への支援方法 (90分)	9:10～10:40	講義 演習	在宅で介護する家族支援を実践するうえで、その家族の置かれている状況や介護負担の要因を理解し、必要な支援方法が展開できる。	認知症介護指導者
	休憩(10分)	10:40～10:50			
	認知症の人の権利擁護 (120分)	10:50～12:50	講義 演習	権利擁護の観点から認知症の人にとって適切なケアを理解し、自分自身の現状ケアを見直すとともに、身体拘束や高齢者虐待の防止の意義を深める。	認知症介護指導者
	昼休み(40分)	12:50～13:30			
	認知症の人の生活環境づくり(120分)	13:30～15:30	講義 演習	住まいの様式、介護者のかかわり方など認知症の人を取り巻く生活環境の構築や改善のための評価方法や調整方法を修得する。	認知症介護指導者
	休憩	15:30～15:40			
	地域資源の理解とケアへの活用 (120分)	15:40～17:40	講義 演習	関係職種、団体との連携による地域づくりやネットワークづくり等を通じて、既存の地域資源の活用や認知症の人の暮らしを支える資源開発の提案ができる。	認知症介護指導者
1日のレビュー	17:40～17:50		研修取り組みや自己の振り返り	全国個室ユニット型 施設推進協議会	
座学 3日目	オンラインで受付	9:00～9:10			全国個室ユニット型 施設推進協議会
	認知症の人とのコミュニケーションの理解と方法 (120分)	9:10～11:10	講義 演習	認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識を理解し、中核症状の特徴や進行に応じたコミュニケーション方法を身につける	認知症介護指導者
	休憩(10分)	11:10～11:20			
	認知症の人への非薬物的介入 (120分)	11:20～13:20	講義 演習	非薬物的介入やアクティビティプログラムなどの支援の取り組みを認識しつつ認知症の人の心理的安定や生活の質の向上のための活動について理解を深める。	認知症介護指導者
	昼休み(40分)	13:20～14:30			
	認知症の人への介護技術Ⅰ(食事・入浴・排せつ等) (180分+休憩10分)	14:30～17:40	講義 演習	食事・入浴などの基本的な生活場面において、中核症状の影響を理解したうえで、日常生活の安全、安心の向上、健康の維持増進を図りつつ、認知症の人の能力に応じた自立支援の実践ができる。	認知症介護指導者
	1日のレビュー	17:40～17:50		研修取り組みや自己の振り返り	全国個室ユニット型 施設推進協議会

	研修科目名	時間	形式	目的・目標	講師・指導者
座学 4日目	オンラインで受付	9:00～9:10			全国個室ユニット型 施設推進協議会
	認知症の人への介護技術Ⅱ(行動・心理症状) (180分+休憩10分)	9:10～12:20		認知症の人の行動の背景を理解したうえで、認知症の行動・心理症状(BPSD)に対し、チームで生活の質が高められるような支援方法を修得する。	認知症介護指導者
	昼休み(40分)	12:20～13:00			
	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ (240分+休憩20分)	13:00～17:20	講義 演習	認知症の人の身体要因、心理要因、認知症の中核症状の要因のアセスメントを行い具体的なニーズを把握することができるよう基本的視点を理解する。	認知症介護指導者
	1日のレビュー	17:20～17:30		研修取組みや自己の振り返り	全国個室ユニット型 施設推進協議会
座学 5日目	オンラインで受付	9:00～9:10			全国個室ユニット型 施設推進協議会
	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ(事例演習) (180分+休憩10分)	9:10～12:20	演習	アセスメントを踏まえた目標設定と、目標を実現するためのケアの実践に関する計画作成・立案ができる。チームケアの実践に関する計画の評価やカンファレンスを行うことができる。	認知症介護指導者
	昼休み(40分)	12:20～13:00			
	自施設における実習の課題設定 (240分+休憩20分)	13:00～17:20	演習	認知症の人が望む生活の実現に向けて、適切なアセスメントを通じた課題と目標を明確にし、ケアの実践に関する計画を作成する。	認知症介護指導者
	1日のレビュー	17:20～17:30			全国個室ユニット型 施設推進協議会
職場実習	自施設実習 (アセスメントとケアの実践)	4週間	実習	研修で学んだ内容を生かして、認知症の人や家族のニーズを明らかにするためのアセスメントができる。アセスメントの内容をもとに、認知症の人の生活支援に関する目標設定、ケアの実践に関する計画やケアの実践を展開できる。	
実習 報告会	オンラインで受付	9:00～9:10			全国個室ユニット型 施設推進協議会
	自施設実習評価	9:10～12:00	演習	アセスメントやケアの実践に関する計画の実践結果を整理したうえで、客観的に評価、分析し今後の課題を明確にすることができる。	認知症介護指導者
	昼休み	12:00～13:00			
	自施設実習評価	13:00～16:30	演習	アセスメントやケアの実践に関する計画の実践結果を整理したうえで、客観的に評価、分析し今後の課題を明確にすることができる。	認知症介護指導者
	修了式	16:30～17:00			全国個室ユニット型 施設推進協議会

受講料について

- 申込締切後、受講者に本会より受講者決定通知と請求書をメールで送付いたします。請求書に基づき、受講料を期日までにお振込みくださいます様、お願いいたします。なお、銀行振込にかかる手数料等をご負担くださいますようお願いいたします。

修了認定について

研修を修了した受講者には、本会より修了証書を交付します。

受講中、以下のような行為が見受けられる場合や研修指導者の注意に従わない場合には、受講取消、または修了を認めない場合があります。

- ①他の受講者、研修会場に迷惑をかける行為
- ②研修の円滑な実施を妨げるような行為
- ③研修態度が好ましくない場合

修了証書の再発行について

再発行の手続をされる場合には、事務局までご連絡ください。

再発行手数料として、3,000円請求させていただきます。

受講者情報の修正および受講者変更について

申込締め切り以前の場合

受講者所属施設が、オンライン申込システムより、修正および変更を行ってください。

申込締め切り以後の場合

- やむを得ず、受講者を変更する場合は、事務局までご連絡ください。手続きについてご案内いたします。

※変更後の新たな受講者となる方が、前述「P.1 受講対象者」と不整合があった場合、受講者の変更は認めません。

※研修受講開始後は受講者の変更は一切取扱いいたしません。

受講辞退について

やむを得ず受講を辞退する場合には、オンライン申込システムより辞退手続を行ってください。

受講者の欠席・遅刻・早退について

研修受講期間中に欠席・遅刻・早退があった場合は、研修を修了したと認められませんので修了証書の発行はいたしません。また、その際の受講料の返金はいたしません。

ただし、受講者の責に帰さない、やむを得ない事情であると本会が判定し、かつ、以下の手続がなされた場合はこの限りではありません。

その他の事情の場合

- ① 受講者は理由を証明する文書を本会にご提出ください。
- ② 未受講の講義について、本会の指定する、課題の実施・提出、研修の受講等を行ってください。

お問い合わせ先

一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会 事務局
〒226-0015 横浜市緑区三保町 171-1
TEL : 045-921-0462 FAX : 045-921-0472
Mail : info@suishinkyo.net URL : <http://suishinkyo.net>